

新源氏物語（下）

君がため若菜つむ恋のくるしみの巻

9

落葉ふる柏木の嘆きの巻

91

空しき調べに夢ふかき横笛の巻

120

つらき世をふり捨てがたき鈴虫の巻

134

山里の夕霧にとじこめし恋の巻

141

露の世の別れはかなき御法の巻

180

夢にも通えまぼろしの面影の巻

192

霧ふかき宇治の恋

光のあと花匂う若宮の巻

207

移り香ゆかしき紅梅の使者の巻

217

竹河に流れしわかき恋の巻

227

われを待つらん美しき橋姫の巻

247

寄る蔭むなしき権が本の巻 275

総角にむすびこめし長き契りの巻 304

亡き人恋しき春の早蕨の巻 381

古き恋の夢はなお宿木の巻 400

むぐら繁き雨の東屋の巻 462

いさよう波に行方知られぬ浮舟の巻 527

はかなく消えし恋の蜻蛉の巻 607

物思う人の手習の巻 651

ふみまよう夢の浮橋の巻 713

主な参考文献 731

解説 田辺聖子 733

解説Ⅰ 浦西和彦 747

解説Ⅱ 呉羽 長 754